

『祠部職掌類聚 堂上方 御朱印』 (二)

藩法研究会 丹波篠山班

橋本 久
牧田 勲
山田 勉

凡例

- 一 本稿では、静嘉堂文庫所蔵二〇三四七の第二冊『祠部職掌類聚堂上方 御朱印』を翻刻した。表題は、原本通りとしたため、前号と異なる。
- 一 各丁の表裏を、末尾に「一オ」「一ウ」「一才」…のごとく表記した。白紙の面は、この記号のみ記す。

- 一 適宜、読点を施した。
- 一 各堂上家ごとに仮番号を付し、文書ごとに枝番号を付した。
- 一 「」は編者の注記である。
- 一 本書の複写・翻刻を許可いただいた静嘉堂文庫の関係者各位に深謝する。
- 一 前稿に続き、本稿も橋本が担当した。

35
・
1

知行方目録

甘露寺前大納言

二才
二立

[本文]

[表紙]



縦26.5cm×横19.8cm

静嘉堂現蔵

高崎文庫

35
・
2

山城國乙訓郡下植野村之内八拾七石、石見上里村之内四拾石五斗、鷄冠井村内拾四石、葛野郡谷山田村内四拾四石、紀伊郡吉祥院村之内拾四石四斗餘、都合貳百石事、任元和三年九月七日先判之旨、弥領掌不可有相違者

甘露寺治部時長人輔とのへ

二才

- 一 八拾七石 山城國 下上野村之内
 - 一 四拾五石五斗 同 石見上里村内
 - 一 四拾四石 同 谷山田村之内
 - 一 拾四石 同 鷄冠井村内
 - 一 拾四石四斗餘 同 吉祥院村内
 - 都合貳百石
- 右、如前々可令知行者也、

台徳院様
元和三年九月七日 御朱印

也、仍如件、

寛文五年十一月三日 御朱印
殿有院様

甘露寺左少^{方長}介とのへ

35・3

山城國乙訓郡下植野村之内八拾七石餘、
石見上里村之内四拾石五斗、鷄冠井村之内
拾四石、葛野郡谷山田村之内四拾四石餘、紀伊
郡吉祥院村之内拾四石四斗餘、都合貳百石
事、任元和三年九月七日・寛文五年十一月三日
兩先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

貞享二年六月十一日 御朱印
常憲院様

甘露寺前大納言殿^{方長}

35・4

山城國乙訓郡下植野村之内八拾七石餘、
石見上里村之内四拾石五斗、鷄冠井村
之内拾四石、葛野郡谷山田村之内四拾
四石餘、紀伊郡吉祥院村之内拾四石

四斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、
弥領掌不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

甘露寺六丸^{原長}とのへ

35・5

山城國乙訓郡下植野村之内八拾七石餘、
石見上里村之内四拾石五斗、鷄冠井村
之内拾四石、葛野郡谷山田村之内四拾
四石餘、紀伊郡吉祥院村之内拾四石四
斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、弥
領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院様

甘露寺中納言殿^{原長}

35・6

山城國乙訓郡下植野村之内八拾七石餘、
石見上里村之内四拾石五斗、鷄冠井村
之内拾四石、葛野郡谷山田村之内四拾

三才

三才

四石餘、紀伊郡吉祥院村之内拾四石四斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
澄明院様

〔四才〕

甘露寺前大納言殿

35・7

知行方目錄村割

甘露寺中納言家領

一 八拾七石餘

山城國乙訓郡

下植野村之内

同國同郡

一 四拾五石五斗

石見上里村之内

同國葛野郡

一 四拾四石

谷山田村之内

同國乙訓郡

一 拾四石

鷄冠井村之内

同國紀伊郡

一 拾四石四斗餘

吉祥院村之内

右合高貳百石

未四月

36

姉小路少将

〔四才〕

36・1

山城國乙訓郡上植野村八拾石、清水村貳石八斗餘、坂本村拾七石壹斗餘、都合貳百石事、如前々、弥領掌不可有相違者也、仍如件、

寬文五年十一月三日 御朱印
嚴有院様

姉小路少将とのへ

36・2

山城國乙訓郡上植野村之内百八拾石、志水村之内貳石八斗餘、坂本村拾七石壹斗餘、都合貳百石事、任寬文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

貞享二年六月十一日 御朱印
常憲院様

〔六才〕

〔五才〕
〔五才〕

36・5

姉小路中納言殿〔公攝〕

36・3

山城國乙訓郡上植野村之内百八拾石、
志水村之内式石八斗餘、坂本村之内拾七石
壹斗餘、都合貳百石事、依當家先判
之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

〔六之〕

姉小路前大納言殿〔公攝〕

36・4

山城國乙訓郡上植野村之内百八拾石、
志水村之内式石八斗餘、坂本村之内拾七石
壹斗餘、都合貳百石事、依當家先判之
例、弥領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院様

姉小路宰相殿〔公文〕

〔七才〕

36・6

山城國乙訓郡上植野村之内百八拾石、
志水村之内式石八斗餘、坂本村之内拾七石
壹斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、
弥領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
澁明院様

姉小路前大納言殿〔公文〕

〔七才〕

姉小路宰相中将家領村割〔公攝〕

- 一 高貳百石
 - 一 内 一百八拾石
 - 一 式石八斗餘
 - 一 拾七石壹斗餘
- 以上

山城國乙訓郡 上植野村之内
同國同郡 志水村之内
同國同郡 坂本村之内

姉小路宰相中将
天明七末年四月 堀 外記印

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

〔八才〕

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

〔八才〕

37

綾小路三位

37
1

山城國乙訓郡西土川村之内百石、寺戸村之内九拾貳石五斗餘、上久世村之内七石四斗餘、都合式百石事、如前々、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔九才〕
〔九才〕

寛文五年十一月三日 御朱印
兼有院様

綾小路三位殿

37
2

山城國乙訓郡西土川村之内百石、寺戸村之内九拾貳石五斗餘、上久世村之内七石四斗餘、都合式百石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔一〇才〕

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

綾小路前中納言殿

37
3

山城國乙訓郡西土川村之内百石、寺戸村之内九拾貳石五斗餘、上久世村之内七石四斗餘、都合式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

綾小路前中納言殿

37
4

山城國乙訓郡西土川村之内百石、寺戸村之内九拾貳石五斗餘、上久世村之内七石四斗餘、都合式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院様

〔一〇才〕

綾小路前中納言殿

37・5

山城國乙訓郡西土川村之内百石、寺戶村之内九拾貳石五斗餘、上久世村之内七石四斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之狀、如件、

二二才

寶曆十二年八月十一日 御朱印
凌明院様

綾小路前大納言殿

37・6

綾小路前中納言家領

一 高貳百石

山城國

乙訓郡

内

百石

西土川村之内

九拾貳石五斗餘

寺戶村之内

七石四斗餘

上久世村之内

右之通相違無御座候以上、

二二才

四月

綾小路前中納言家

平田 頼母

中山前大納言様御内

後藤 圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本 式部殿

38

高辻三位

38・1

山城國愛宕郡一乘寺村之内七拾九石、葛野郡上桂村之内百石、朱雀村之内拾石、紀伊郡吉祥院村之内拾壹石、都合貳百石事、依當家先判之例、領掌不可有相違之狀、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

高辻三位殿

38・2

山城國愛宕郡一乘寺村之内七拾九石、葛

二二才
二二才

二二才
二二才

料 資

野郡上桂村之内百石、朱雀村之内拾石、紀伊郡吉祥院村之内拾壹石、都合貳百石事、依當家先判之例、領掌不可有相違之状、如件、

二四才

延享四年八月十一日 御朱印 惇信院様

高辻少納言とのへ

38 . 3

山城國愛宕郡一乘寺村之内七拾九石、葛野郡上桂村之内百石、朱雀村之内拾石、紀伊郡吉祥院村之内拾壹石、都合貳百石事、依當家先判之例、領掌不可有相違之状、如件、

湊明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

二四才

高辻前中納言殿

38 . 4

高辻前中納言家領村割付

高貳百石

内

百石 山城國葛野郡之内 上桂村

七拾九石 同國愛宕郡之内 一乘寺村

拾壹石 同國紀伊郡之内 吉祥院村

拾石 同國葛野郡之内 朱雀村

右之通御座候以上、

天明七丁未年四月十四日

二五才

38 . 5

東照宮

右御朱印無之候、子細者難知候、

台徳院殿

嚴有院殿

常憲院殿

右御朱印、宝永五年類火之節、於文庫

焼失仕候、

有徳院殿

惇信院殿

浚明院殿

右御朱印所持仕候、
右之通御座候以上、

天明七丁未年四月十四日 胤長

中山 前大納言殿
萬里小路前大納言殿

39
1
東園中納言

山城國葛野郡朱雀村内式拾五石餘、郡
村之内七石四斗餘、紀伊郡芹川村之内四拾
式石五斗餘、東九條村之内四石九斗餘、乙訓
郡久我村之内五拾石、愛宕郡松崎村之内
五拾石、都合百八拾石事、如前々、弥領掌不可
有相違状、如件、

嚴有院様

〔二五ウ〕

〔二六才〕
〔二六ウ〕

〔二七才〕
〔二七ウ〕

寛文五年十一月三日 御朱印

東園中納言殿

39
2

山城國葛野郡朱雀村之内式拾五石餘、郡
村之内七石四斗餘、紀伊郡芹川村之内四拾
式石五斗餘、東九條村之内四石九斗餘、乙訓
郡久我村之内五拾石、愛宕郡松崎村之内五
拾石、都合百八拾石事、任寛文五年十一月三日
先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

貞享二年六月十一日 御朱印
常憲院様

東園中納言殿

〔二八才〕

39
3

山城國葛野郡朱雀村之内式拾五石餘、
郡村之内七石四斗餘、紀伊郡芹川村之内
四拾式石五斗餘、東九條村之内四石九斗餘、
乙訓郡久我村之内五拾石、愛宕郡松ヶ崎
村之内五拾石、都合百八拾石事、依當家先
判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔二八ウ〕

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

東園大納言殿

39・4

山城國葛野郡朱雀村之内式拾五石餘、
郡村之内七石四斗餘、紀伊郡芹川村之内
一四拾貳石五斗餘、東九條村之内四石九斗餘、
乙訓郡久我村之内五拾石、愛宕郡松ヶ崎村
之内五拾石、都合百八拾石事、依當家先判
之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

二九才

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

東園潔丸とのへ

39・5

山城國葛野郡朱雀村之内式拾五石餘、郡
村之内七石四斗餘、紀伊郡芹川村之内四
拾貳石五斗餘、東九條村之内四石九斗餘、乙訓
郡久我村之内五拾石、愛宕郡松ヶ崎村之内
五拾石、都合百八拾石事、依當家先判之例、

弥領掌不可有相違之状、如件、

湊明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

二九ウ

東園少将とのへ

39・6

東園前中納言知行村割

- 一 高貳拾五石餘 山城國葛野郡 朱雀村之内
- 一 高七石四斗餘 山城國葛野郡 郡村之内
- 一 高四拾貳石五斗餘 山城國紀伊郡 芹川村之内
- 一 高四石九斗餘 山城國紀伊郡 東九條村之内
- 一 高五拾石 山城國乙訓郡 久我村之内
- 一 高五拾石 山城國愛宕郡 松ヶ崎村之内
- 一 高合百八拾石 東園前中納言家

二〇才

天明七年四月 梶川 内膳

二〇七

40

千種中納言

三二才

三二乙

40・1

山城國乙訓郡下久世村八拾石、葛野郡朱雀村
四拾石式斗餘、唐橋村式拾石、紀伊郡東九條村
九石七斗餘、都合百五拾石事、如前々、弥領掌
不可有相違之状、如件、

藏有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

千種中納言殿

40・2

山城國乙訓郡下久世村之内八拾石、葛野郡朱
雀村之内四拾石式斗餘、唐橋村之内式拾石、
紀伊郡東九條村之内九石七斗餘、都合百五拾
石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌
不可有相違之状、如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

千種前大納言殿

40・3

山城國乙訓郡下久世村之内八拾石、葛野郡
朱雀村之内四拾石式斗餘、唐橋村之内式拾石、
紀伊郡東九條村之内九石七斗餘、都合百五拾石
事、依當家先判之例、弥領掌不可有
相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

千種三位殿

40・4

山城國乙訓郡下久世村之内八拾石、葛野郡
朱雀村之内四拾石式斗餘、唐橋村之内式拾石、
紀伊郡東九條村之内九石七斗餘、都合百五
拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有
相違之状、如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

三三才

千種少將百補とのへ

40・5

山城國乙訓郡下久世村之内八拾石、葛野郡
朱雀村之内四拾石式斗餘、唐橋村之内式拾石、
紀伊郡東九條村之内九石七斗餘、都合百
五拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有
相違之状、如件、

浚明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

千種 宰相百補殿

40・6

千種宰相家領村割百枚

一 高百五拾石

内 山城國乙訓郡

一 八拾石 下久世村

一 四拾石式斗貳舛 同國葛野郡

一 貳石 朱雀村

一 貳石 同國同郡

一 貳石 唐橋村

一 貳石 同國紀伊郡

二三ウ

一 九石七斗八舛 東九條村

以上

五月 千種宰相家 福井耆岐守

二四才

油小路前大納言様御内

伏田右衛門殿

下村 丹司殿

久我大納言様御内

辻 信濃守殿

岡本 内記殿

二四ウ

41

水無瀬宰相

二五才

二五ウ

41・1

撰津國廣瀬村四百三拾六石五斗事、并

廓内山林竹木、芦嶋・鶴池・水無瀬渡船役等、

如先々不可有相違之状、如件、

台徳院様

元和三年九月十一日 御朱印

水無瀬宰相殿氏成

41・2

撰津國嶋上郡廣瀬村內四百三拾六石五斗、并
廓內山林竹木荳鳴等、所載于元和三年
九月十一日先判舊領也、此外於同村百九
拾五石新加之訖、內三拾五石者 都合六百三拾
堤料也 老石五斗事、弥領掌不可有相違之状、如件、
都合六百三拾

二六才

寬文五年十一月三日 敝有院様
御朱印

水無瀬前宰相殿氏成

41・3

撰津國嶋上郡廣瀬村之內四百三拾六石五斗、并
廓內山林竹木等者、元和三年九月十一日
先判之舊領也、此外於同村百九拾五石內
三拾五石者 都合六百三拾老石五斗事、任寬文
堤料也 五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有
相違之状、如件、
二六才

貞享二年六月十一日 常憲院様
御朱印

水無瀬前中納言殿氏成

41・4

撰津國嶋上郡廣瀬村之內六百三拾老石
五斗內三拾五石者事、并廓內山林竹木等、依當家
堤料 先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 有德院様
御朱印

水無瀬中納言殿氏成

二七才

41・5

撰津國嶋上郡廣瀬村之內六百三拾老石
五斗內三拾五石者事、并廓內山林竹木等、依當家
堤料 先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 惇信院様
御朱印

水無瀬三位殿氏成

41・6

撰津國嶋上郡廣瀬村之內六百三拾老石五斗
內三拾五石者事、并廓內山林竹木等、依當家
堤料

先判之例、弥領掌不可有相違之状、
如件、

實曆十二年八月十一日 御朱印

水無瀬助丸とのへ

41・7

覺

摂津國嶋上郡廣瀬村

一 高六百三拾老石五斗

右之通御座候、以上、

未
四月

水無瀬宮内卿家

星坂伊豫守

小泉長門守

二八才

六 條 侍 従

二九才

二九才

42・1

目 録

一 百五拾石^{新五}

鷄冠井村之内

渡明院様

二七才

二八才

42・2

六 條 侍 従 殿^{有納}

三〇才

一 百石

一 四拾五石餘

一 五石

合貳百六拾五石餘

右、如先々令知行者也、

台徳院様

元和三年九月十日 御朱印

山城国乙訓郡鷄冠井村之内百拾五石、大

藪村之内百石、菱川村内四拾五石餘、紀伊郡

竹田村之内五石、都合貳百六拾五石餘事、任

元和三年九月十日先判旨、弥領掌不可有

相違之状、如件、

廠有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

六 條 前 中 納 言 殿^{有納}

42・3

山城国乙訓郡鷄冠井村之内百拾五石、大

藪村之内百石、菱川村之内四拾五石餘、紀

伊郡竹田村之内五石、都合貳百六拾五石
餘事、任元和三年九月十日・寛文五年
十一月三日兩先判之旨、弥領掌不可有
相違之状、如件、

三〇乙

常憲院様
貞享二年六月十一日 御朱印

42・4
六條前中納言殿〔有和〕

山城国乙訓郡鷄冠井村之内百拾五石、
大藪村之内百石、菱川村之内四拾五石餘、
紀伊郡竹田村之内五石、都合貳百六拾五石
餘事、依當家先判之例、弥領掌不可有
相違之状、如件、

三一才

有徳院様
享保四年五月廿一日 御朱印

六條前中納言殿〔有藤〕

42・5

山城国乙訓郡鷄冠井村之内百拾五石、
大藪村之内百石、菱川村之内四拾五石餘、
紀伊郡竹田村之内五石、都合貳百六拾五

石餘事、依當家先判之例、弥領掌不可
有相違之状、如件、

三一乙

惇信院様
延享四年八月十一日 御朱印

六條前中納言殿〔有藤〕

42・6

山城国乙訓郡鷄冠井村之内百五拾石、
大藪村之内百石、菱川村之内四拾五石餘、
紀伊郡竹田村之内五石、都合貳百六拾五石餘事、
依當家先判之例、弥領掌不可有相違之
状、如件、

三一才

澄明院様
寶曆十二年八月十一日 御朱印

六條前大納言殿〔有藤〕

42・7

六條前大納言知行高村割
山城国乙訓郡 鷄冠井村之内
一百拾五石
同郡同郡

一 百石 大藪村之内

同國同郡

一 四拾五石餘 菱川村之内

同國紀伊郡

一 五石 竹田村之内

合貳百六拾五石餘

右之通御座候以上

三三〇

六條前大納言家

天明七丁未年四月 中谷勘解由

中山前大納言様御家

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御家

山本式部殿

三三〇

三三〇

43 庭田侍従

43 1

山城國紀伊郡東九條村百四拾六石、乙訓郡石倉村百四石、鷄冠井村五拾石、奥海印寺

三四〇

三四〇

村五拾石、都合三百五拾石事、如先規弥領掌不可有相違者也、仍如件、

藏有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

庭田侍従とのへ

43 2

山城國紀伊郡東九條村之内百四拾六石、乙訓

郡石倉村之内百四石、鷄冠井村之内五拾石、奥

海印寺村之内五拾石、都合三百五拾石事、
任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

常憲院様

御朱印

貞享二年六月十一日

庭田中納言殿

43 3

山城國紀伊郡東九條村之内百四拾六石、乙訓

郡石倉村之内百四石、鷄冠井村之内五拾

石、奥海印寺村之内五拾石、都合三百五拾石

事、依當家先判之例、弥領掌不可有

相違之状、如件、

三三五

享保四年五月廿一日 有徳院様
御朱印

庭田宰相殿（重孝）

三六才

43・4

山城國紀伊郡東九條村之内百四拾六石、乙訓郡石倉村之内百四石、鷄冠井村之内五拾石、奥海印寺村之内五拾石、都合三百五拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 倅信院様
御朱印

庭田中納言殿（重照）

三六才

43・5

山城國紀伊郡東九條村之内百四拾六石、乙訓郡石倉村之内百四石、鷄冠井村之内五拾石、奥海印寺村之内五拾石、都合三百五拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

渡明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

庭田前大納言殿（重照）

43・6

庭田宰相中將家領村割（重照）

三七才

- 一 高百四拾六石 山城國紀伊郡 東九條村之内
- 一 同百四石 同國乙訓郡 石倉村之内
- 一 同五拾石 同國同郡 鷄冠井村之内
- 一 同五拾石 同國同郡 奥海印寺村之内
- 都合三百五拾石
- 右之通御座候以上、

庭田宰相中將家
天明七丁未年四月 小川織部

三七才

中山前大納言様御家 後藤圖書殿
万里小路前大納言様御家

山本式部殿

三八才

三八才

44 四辻前大納言

三九才

三九才

44・1

山城國愛宕郡八條村之内百拾石、乙訓郡下植野村之内九拾石、合式百石事、如先規、弥領掌不可有相違之状、如件、

殿有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

四辻前大納言殿

44・2

山城國葛野郡八條村之内百拾石、乙訓郡下植野村之内九拾石、合式百石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、仍如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

四〇才

四辻少将とのへ

44・3

山城國葛野郡八條村之内百拾石、乙訓郡下植野村之内九拾石、合式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

四辻侍従とのへ

44・4

山城國葛野郡八條村之内百拾石、乙訓郡下植野村之内九拾石、合式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

四辻三位殿

44・5

山城國葛野郡八條村之内百拾石、乙訓郡下植野村之内九拾石、合式百石事、依當

四〇才

家先判之例、 弥領掌不可有相違之状、 如件、

湊明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

〔四二才〕

四辻中納言殿

44・6

四辻大納言家領

式百石

内

山城國葛野郡

百拾石

八條村之内

同國乙訓郡

九拾石

下植野村之内

〔四二才〕

45

葉川少將

〔四二才〕

45・1

山城國綴喜郡内里村之内百三拾石事、 全領
掌不可有相違者也、 如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

葉川少將とのへ

45・2

山城國綴喜郡之内里村之内百三拾石事、
依當家先判之例、 領掌不可有相違之
状、 如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

〔四二才〕

壬生中将とのへ

45・3

葉川之称号壬生与被改候旨、 宝永
七年十二月廿一日被 仰出候事、

45・4

昨日松平和泉守殿江
御朱印被差出候節、 一通告称号
葉川与御座候訳相尋候二付、 右之字
細以別紙被申入候間、 宜御通達御願被
申入候以上、

壬生前宰相殿家
十月十四日
山本要人

〔四三之〕

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

堀 舍人殿

久 我 大納言様御内

辻信濃守殿

岡本内記殿

45・5

知行所山城國綴喜郡内里村之内百

三拾石被致拝領候処、享保廿年以来年々

洪水相續候付、御蔵米被願、元文二年願之通

被 仰出、其後年々御蔵米被致拝領候、

然処明和六年本地拝領被相願、同八年

願之通本地被返下候、尤其節 御朱印拝

領之儀被願候処、堂上方江者臨時ニ被出候例無之

付、御沙汰無之由、傳奏方より被仰渡候、猶

又御序之砌 御朱印拝領之儀、兼而

願被申置候事ニ候、依之御二代之

御朱印斗ニ而御座候以上、

〔四四之〕

壬生前宰相殿家

未五月
山本要人

油小路前大納言様御内

依田右衛門殿

下村丑司殿

久我大納言様御内

辻 信濃守殿

岡本内記殿

45・6

覚

壬生前宰相家領

山城國綴喜郡

内里村之内

一 高百三拾石

右之通御座候以上、

未 五月

45・7

山城國綴喜郡之内家領年々洪水ニ付、

從元文二年以来御蔵米ニ而致拝領候、

然処明和八年本地拝領之儀相願候處、

願之通被返下畏入存候、其節更ニ

御朱印拝領之儀相願候処、堂上江臨時

〔四四之〕

〔四五之〕

御朱印拝領之例無之候故、不被及御沙汰

由被仰聞候、今般

御代茂相替候儀ニ御座候間、

御朱印御改之御序致拝領度存候、此

段宜御沙汰頼入存候也、

七月五日

基 貫

万里小路前大納言殿

久 我 大納言様

46

梅園少将

46
1

山城國葛野郡壬生村之内百五拾石事、如前々

弥領掌不可有相違者也、仍如件、

藏有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

梅園少将系係とのへ

〔四五之〕

〔四六才〕

〔四六之〕

46
2

山城國葛野郡壬生村之内百五拾石事、任

寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不

可有相違之状、如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

〔四七才〕

46
3

梅園宰相殿系係

山城國葛野郡壬生村之内百四拾九石六

斗餘、愛宕郡千本廻之内三斗餘、合百五

拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可

有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

梅園前宰相殿系係

46
4

山城國葛野郡壬生村之内百四拾九

石六斗餘、愛宕郡千本廻之内三斗餘、

合百五拾石事、依當家先判之例、弥領

掌不可有相違之状、如件、

〔四七之〕

延享四年八月十一日 惇信院様
御朱印

梅園前宰相殿久季

46・5

山城國葛野郡壬生村之内百四拾九石
六斗餘、愛宕郡千本廻之内三斗餘、
合百五拾石事、依當家先判之例、弥
領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院様

〔四八才〕

46・6

一 梅園前宰相家領村割久義
高百五拾石

此村割 山城國葛野郡
高百四拾九石六斗六合九夕壬生村之内
内
壹舛九夕 代地物成詰込高
山城國愛宕郡

高三斗八舛七合 千本廻之内

内

四舛三夕

代地物成詰込高

高合百五拾石五舛三合九夕

内

五舛三合九夕

代地物成詰込高

〔四八才〕

寶永六年八月、壬生村之内高三斗餘
御用地二差上、依之為御代地於千本廻
高三斗余相渡申候、

右之通、村割高書如此御座候以上、

四月

〔四九才〕

〔四九才〕

47

持明院侍從

〔五〇才〕

〔五〇才〕

47・1

山城國郡村之内百五石、同上里村之内四
拾五石、同下上野村之内五拾石、都合貳
百石事、如先々可有知行者也、

台徳院様
元和三年九月七日 御朱印

持明院侍従基亮とのへ

47・2

山城國葛野郡郡村之内百五石、乙訓郡上里村之内四拾五石、下上野村之内五拾石、都合貳百石事、任元和三年九月七日先判旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

五二五

寛文五年十一月三日 御朱印
敝有院様

持明院前大納言殿基亮

47・3

山城國葛野郡郡村之内百五石、乙訓郡上里村之内四拾五石、下植野村之内五拾石、都合貳百石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

常憲院様
貞享二年六月十一日 御朱印

持明院前宰相殿基時

五二五

47・4

山城國葛野郡郡村之内百五石、乙訓郡上里村之内四拾五石、下植野村之内五拾石、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様
享保四年五月廿一日 御朱印

持明院三位殿基雄

47・5

山城國葛野郡郡村之内百五石、乙訓郡上里村之内四拾五石、下植野村之内五拾石、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

五二五

惇信院様
延享四年八月十一日 御朱印

持明院侍従基武とのへ

47・6

山城國葛野郡郡村之内百五石、乙訓郡上里村之内四拾五石、下植野村之内五拾

石、都合式百石事、依當家先判之例、彌領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
俊明院様

持明院三位殿宗時

17・7

持明院前宰相家領

高式百石

内

高百五石

山城國葛野郡

郡村之内

高四拾五石

同國乙訓郡

上里村之内

高五拾石

同國同郡

下植野村之内

右之通御座候以上、

四月

持明院前宰相家

山本内匠

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

〔五三乙〕

万里小路前大納言様御内
山本式部殿

伏原 二位

48・1

山城國紀伊郡嶋村四拾石式斗餘、竹田村式拾九石式斗餘、乙訓郡井内村三拾石五斗餘、相樂郡千童子村百四石七斗餘、吐師村式拾五石式斗餘、都合式百三拾石事、如前々彌領掌不可有相違之状、如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

伏原三位殿實忠

48・2

山城國紀伊郡嶋村之内四拾石式斗餘、竹田村之内式拾九石式斗餘、乙訓郡井内村之内三拾石五斗餘、相樂郡千童子村之内百四石七斗餘、吐師村之内式拾五石式斗餘、都合式百三拾石事、任寛文五年十一月三日先判

〔五四乙〕

〔五四乙〕

〔五三乙〕
〔五三乙〕

之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

伏原大藏卿殿

48・3

山城國紀伊郡鳴村之内四拾石式斗餘、

竹田村之内式拾九石式斗餘、乙訓郡井内

村之内三拾石五斗餘、相樂郡千童子村之

内百四石七斗餘、吐師村之内式拾五石式

斗餘、都合式百三拾石事、依當家先判

之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔五五才〕

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

伏原三位殿

48・4

山城國紀伊郡鳴村之内四拾石式斗餘、竹

田村之内式拾九石式斗餘、乙訓郡井内

村之内三拾石五斗餘、相樂郡千童子村

之内百四石七斗餘、吐師村之内式拾五石

式斗餘、都合式百三拾石事、依當家先判
之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔五五才〕

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

伏原治部少輔とのへ

48・5

山城國紀伊郡鳴村之内四拾石式斗餘、

竹田村之内式拾九石式斗餘、乙訓郡井

内村之内三拾石五斗餘、相樂郡千童

子村之内百四石七斗餘、吐師村之内

式拾五石式斗餘、都合式百三拾石事、依

〔五六才〕

當家先判之例、弥領掌不可有相違

凌明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

伏原三位殿

48・6

伏原三位家領村割

城州紀伊郡

〔五六才〕

一 四拾石貳斗餘 嶋村之内

一 貳拾九石貳斗餘 同國同郡 竹田村之内

一 三拾石五斗餘 同國乙訓郡 井内村之内

一 同國相樂郡 千童子村之内

一 同國同郡 吐師村之内

一 都合貳百三拾石

右之通御座候以上、

天明七丁未年四月十四日

伏原家 油尾左仲

〔五七才〕

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

〔五七才〕

吉田 二位

〔五八才〕
〔五八才〕

山城國愛宕郡吉田村五百九拾三石、

紀伊郡吉祥院村拾四石六斗餘、葛野郡

山内村百五拾石、乙訓郡大藪村九石三斗、

都合七百六拾六石九斗餘事、如先規弥領掌

不可有相違者也、仍如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

吉田侍従とのへ

山城國愛宕郡吉田村之内五百九拾三石、

紀伊郡吉祥院村之内拾四石六斗餘、葛野郡

山内村之内百五拾石、乙訓郡大藪村之内

九石三斗、都合七百六拾六石九斗餘事、任

寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可

有相違者也、仍如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

吉田左兵衛督とのへ

〔五九才〕

49・5

山城國愛宕郡吉田村之内五百九拾三石、
紀伊郡吉祥院村之内拾四石六斗餘、葛野
郡山内村之内百五拾石、乙訓郡大藪村
之内九石三斗、都合七百六拾六石九斗餘
事、依當家先判之例、弥領掌不可有
相違之状、如件、

〔五九之〕

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

吉田^{〔兼領〕}二位殿

49・4

山城國愛宕郡吉田村之内五百九拾三石、
紀伊郡吉祥院村之内拾四石六斗餘、葛野
郡山内村之内百五拾石、乙訓郡大藪村之内
九石三斗、都合七百六拾六石九斗餘事、依
當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、
如件、

〔六〇之〕

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院様

吉田侍從^{〔兼領〕}三位殿

49・6

山城國愛宕郡吉田村之内五百九拾三石、紀
伊郡吉祥院村之内拾四石六斗餘、葛野郡
山内村之内百五拾石、乙訓郡大藪村之内九石
三斗、都合七百六拾六石九斗餘事、依當家
先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔六〇之〕

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院様

吉田^{〔兼領〕}二位殿

吉田^{〔兼領〕}二位家領村割
高七百六拾六石九斗餘

内五百九拾三石
山城國愛宕郡
吉田村

内拾四石六斗餘
同國紀伊郡
吉祥院村之内

内百五拾石
同國葛野郡
山内村之内

内九石三斗
同國乙訓郡
大藪村之内

都合七百六拾六石九斗餘

〔六一之〕

〔六一之〕

定

一 諸社之祢宜神主等、專學神祇道、所其崇敬之神躰、亦可存知之、有來神事祭禮可勤之、向後於令怠慢者可取放神職事、

一 社家位階、從前々以傳 奏遂昇進輩者、亦可為其通事、

一 無位之社人可着白張其外之裝束者、以吉田之許狀可着之事、

一 神領一切不可賣買事、附、不可入于質物事、

一 神社小破之時、其相應常々可加修理事、附、神社無懈怠掃除可申付事、

右條々可堅守之、若違犯之輩於有之者、隨科之輕重可沙汰者也、

寛文五年七月十一日

敝有院様

御朱印

定

一 諸社之祢宜神主等、專學神祇道、所其崇

敬之神躰、亦可存知之、有來神事祭禮可勤之、向後於令怠慢者可取放神職事、

一 社家位階、以傳 奏遂昇進輩者、亦可為如先規事、

一 無位之社人可着白張其外之裝束者、以吉田之許狀可着之事、

一 神領一切不可賣買事、附、不可入于質物事、

一 神社小破之時、其相應常々可加修理事、附、神社無懈怠掃除可申付事、

右之條々可堅守之、若違犯之輩於有之者、隨科之輕重可沙汰者也、

貞享二年六月十一日

常憲院様

御朱印

定

一 諸社之祢宜神主等、專學神祇道、所其崇敬之神躰、亦可存知之、有來神事祭禮可勤之、向後於令怠慢者可取放神職事、

職事、

一 社家位階、以傳 奏遂昇進輩者、亦

49 · 10

可為如先規事、

一 無位之社人可着白張其外之裝束者、以

吉田之許狀可着之事、

一 神領一切不可賣買事、

附、不可入于質物事、

一 神社小破之時、其相應常々可加修理事、

附、神社無懈怠掃除可申付事、

右條々、依當家先判之例、可堅守之、若違

犯之輩於有之者、隨科之輕重可沙汰

者也、

享保四年五月廿一日

有德院様

御朱印

〔六三乙〕

定

一 諸社之祢宜神主等、專學神祇道、所

崇敬之神躰、弥可存知之、有來神事

祭禮可勤之、向後於令怠慢者可取放

神職事、

一 社家位階、以傳 奏遂昇進輩者、弥

可為如先規事、

一 無位之社人可着白張、其外之裝束者、以

〔六四乙〕

49 · 11

吉田之許狀可着之事、

一 神領一切不可賣買事、

附、不可入于質物事、

一 神社小破之時、其相應常々可加修理事、

附、神社無懈怠掃除可申付事、

右條々、依當家先判之例、可堅守之、若違

犯之輩於有之者、隨科之輕重可沙

汰者也、

延享四年八月十一日

惇信院様

御朱印

〔六四乙〕

定

一 諸社之祢宜神主等、專學神祇道、所其

崇敬之神躰、弥可存知之、有來神事

祭禮可勤之、向後於令怠慢者可取放

神職事、

一 社家位階、以傳 奏遂昇進輩者、弥

可為如先規事、

一 無位之社人可着白張、其外之裝束者、以

吉田之許狀可着之事、

一 神領一切不可賣買事、

附、不可入于質物事、

一 神社小破之時、其相應常々可加修理事、

附、神社無懈怠掃除可申付事、

〔六五才〕

右條々、依當家先判之例、可堅守之、若違

犯之輩於有之者、隨科之輕重可沙汰者也、

寶曆十二年八月十一日

淺明院様

御朱印

〔六五才〕

50 藤波 二位

〔六六才〕

〔六六才〕

50 . 1

知行方目錄

一 三拾六石貳斗

吉祥院村之内

一 拾三石

西鴨村之内

一 九拾石

鷄冠井村之内

一 三拾貳石九斗餘

梅小路村之内

都合百七拾貳石壹斗餘

右如前々可有領知之狀如件、

台徳院様

元和三年九月七日

御朱印

50 . 2

祭主

〔六七才〕

山城國紀伊郡吉祥院村之内三拾六石貳斗、

愛宕郡西鴨村之内拾三石、乙訓郡鷄冠

井村之内九拾石、葛野郡梅小路村之内

三拾貳石九斗餘、都合百七拾貳石壹斗

餘事、任元和三年九月七日先判之旨、全收納

弥不可有相違者也、

嚴有院様

寛文五年十一月三日

御朱印

〔六七才〕

祭主

50 . 3

山城國紀伊郡吉祥院村之内三拾六石貳斗、愛

宕郡西鴨村之内拾三石、乙訓郡鷄冠井村

之内九拾石、葛野郡梅小路村之内三拾貳石

九斗餘、都合百七拾貳石壹斗餘事、任元

和三年九月七日、寛文五年十一月三日兩

先判之旨、全收納弥不可有相違者也、

仍如件、

常憲院様
貞享二年六月十一日 御朱印

藤波兵部大輔とのへ

〔六八才〕

50・4

山城國紀伊郡吉祥院村之内三拾六石貳斗、
愛宕郡西鴨村之内拾三石、乙訓郡鷄冠井
村之内九拾石、葛野郡梅小路村之内三拾貳石
九斗餘、都合百七拾貳石壹斗餘事、依當家
先判之例、收納弥不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

〔六八才〕

〔六九才〕

藤波二位殿

50・5

山城國紀伊郡吉祥院村之内三拾六石貳斗、愛
宕郡西鴨村之内拾三石、乙訓郡鷄冠井村之内
九拾石、葛野郡梅小路村之内三拾貳石九斗餘、
都合百七拾貳石壹斗餘事、依當家先判之

例、收納弥不可有相違之状、如件、

惇信院様
延享四年八月十一日 御朱印

藤波三位殿

〔六九才〕

50・6

山城國紀伊郡吉祥院村之内三拾六石貳斗、
愛宕郡西鴨村之内拾三石、乙訓郡鷄冠井
村之内九拾石、葛野郡梅小路村之内三拾貳
石九斗餘、都合百七拾貳石壹斗餘事、依當家
先判之例、收納弥不可有相違之状、如件、

澄明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

〔七〇才〕

藤波二位殿

50・7

藤波二位家領村割
高百七拾貳石壹斗餘之内
一 三拾六石貳斗
山城國紀伊郡
吉祥院村之内
山城國愛宕郡

一 拾三石 西鴨村之内

一 九拾石 山城國乙訓郡 鷄冠井村之内

一 三拾貳石九斗餘 山城國葛野郡 梅小路村之内

右之通御座候以上、

藤波二位殿家 平本 淡路 天明七未年四月十五日

水口右兵衛尉 [七〇乙]

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

[七一才] [七二乙]

51 堀川左京大夫

51 . 1

山城國愛宕郡一乘寺村之内九拾石九斗八舛餘、乙訓郡石倉村之内五拾九石貳斗貳舛餘、大原野村之内貳拾九石七斗九舛、都合百八

[七二才] [七二乙]

拾石事、如前々弥領掌不可有相違之状、如件、

貞享二年六月十一日 御朱印 常憲院様

堀川前宰相殿 副儀

51 . 2

山城國愛宕郡一乘寺村之内九拾石九斗餘、

乙訓郡石倉村之内五拾九石貳斗餘、大原野村之内貳拾九石七斗餘、都合百八拾石事、依當

[七三才]

家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

堀川藏丸とのへ 副儀

51 . 3

山城國愛宕郡一乘寺村之内九拾石九斗餘、

乙訓郡石倉村之内五拾九石貳斗餘、大原野村之内貳拾九石七斗餘、都合百八拾石事、依

當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 御朱印 惇信院様

[七三乙]

堀川清丸とのへ

51・4

山城國愛宕郡一乘寺村之内九拾石九斗餘、
乙訓郡石倉村之内五拾九石貳斗餘、大原野
村之内貳拾九石七斗餘、都合百八拾石事、依
當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

淡明院様
寶曆十二年八月十一日 御朱印

堀川左衛門佐とのへ

〔七四才〕

51・5

堀川左京大夫家領
一 高百八拾石
内

- 山城國愛宕郡 一乘寺村 九拾石九斗餘
- 同國乙訓郡 石倉村 五拾九石貳斗餘
- 同國同郡 大原野村 貳拾九石七斗餘
- 都合百八拾石

右之通三御座候以上、

未 四月

51・6

口上覺
御代々御判物・御朱印、延寶年中類火二
致焼失候、此儀先達而御届被申入候、仍如斯御
座候以上、

未 四月
堀川左京大夫家
杉谷隼人

〔七五才〕

52

高倉刑部卿

52・1

- 目録
- 四百八拾石 竹田村之内
- 貳百拾石 上野村
- 五拾四石 池裏村之内
- 五拾石 高田村之内
- 拾八石七斗餘 吉祥院村之内

〔七六才〕

都合八百拾貳石七斗餘

右如先々可有知行之状、如件、

台徳院様

元和三年九月七日 御朱印

高倉右衛門佐とのへ

〔七六之〕

52・2

山城國紀伊郡竹田村之内四百八拾石、吉

祥院村之内拾八石七斗餘、葛野郡上野

村貳百拾石、池裏村之内五拾四石、高田村

之内五拾石、都合八百拾貳石七斗餘事、任元

和三年九月七日先判之旨、弥領掌不可

有相違之状、如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

高倉前中納言殿

52・3

山城國紀伊郡竹田村之内四百八拾石、吉

祥院村之内拾八石七斗餘、葛野郡上野

〔七七之〕

村貳百拾石、池裏村之内五拾四石、高田村之内五拾石、都合八百拾貳石七斗餘事、任元和三年九月七日・寛文五年十一月三日両先判之旨、弥領掌不可有相違者也、仍如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

高倉民部太輔とのへ

52・4

山城國紀伊郡竹田村之内四百八拾石、

吉祥院村之内拾八石七斗餘、葛野郡

上野村貳百拾石、池裏村之内五拾四石、高

田村之内五拾石、都合八百拾貳石七斗餘事、

依當家先判之例、弥領掌不可有相違之

状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

高倉前大納言殿

52・5

山城國紀伊郡竹田村之内四百八拾石、吉

〔七七之〕

52
7

祥院村之内拾八石七斗余、葛野郡上野村
式百拾石、池裏村之内五拾四石、高田村之
内五拾石、都合八百拾式石七斗餘事、依當
家先判之例、弥領掌不可有相違之
状、如件、

〔七八才〕

延享四年八月十一日 御朱印
倅信院様

高倉前大納言殿

52
6

山城國紀伊郡竹田村之内四百八拾石、吉
祥院村之内拾八石七斗余、葛野郡上野
村式百拾石、池裏村之内五拾四石、高田
村之内五拾石、都合八百拾式石七斗餘事、
依當家先判之例、弥領掌不可有相違
之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
倅明院様

高倉侍從とのへ

〔七八才〕

高倉太宰大式知行所村割

一 四百八拾石
山城國紀伊郡之内
竹田村之内

一 式百拾石
同國葛野郡之内
上野村

一 五拾四石
同國同郡之内
池裏村之内

一 五拾石
同國同郡之内
高田村之内

一 拾八石七斗餘
同國紀伊郡之内
吉祥院村之内

合八百拾式石七斗餘
右之通御座候以上、

〔七九才〕

五月
高倉太宰大式家
粟津近江介
粟津越前守

油小路前大納言様御内

伏田右衛門殿

下村 丹司殿

久我大納言様御内

辻 信濃守殿

岡本 内記殿

〔七九才〕

53

萩原三位

53 · 1

豊後國速見郡朝見庄立石村千石事、
如先規弥領掌不可有相違者也、仍如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

〔八〇才〕

53 · 2

豊後國速見郡朝見庄立石村千石事、
任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌
不可有相違者也、仍如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

〔八〇才〕

萩原左衛門佐とのへ

53 · 3

丹波國氷上郡上垣村之内三百五拾九石餘、
中竹田村之内六百三拾四石七斗餘、同村新田

之内六石式斗餘、都合千石事、依當家先
判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

萩原民部大輔とのへ

53 · 4

丹波國氷上郡上垣村之内三百五拾九石
餘、中竹田村之内六百三拾四石七斗餘、同村
新田之内六石式斗餘、都合千石事、依當
家先判之例、弥領掌不可有相違之
状、如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

萩原刑部卿殿

53 · 5

丹波國氷上郡上垣村之内三百五拾九石
餘、中竹田村之内六百三拾四石七斗餘、同村
新田之内六石式斗餘、都合千石事、依當
家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔八〇才〕

寶曆十二年八月十一日 御朱印
渡明院様

萩原兼氏二位殿

53 . 6

萩原眞氏家領

一 高千石

丹波國氷上郡上垣村

之内

三百五拾九石餘

中竹田村之内

六百三拾四石七斗餘

同村新田之内

六石貳斗餘、

以上

〔八二才〕

久世三位

〔八三才〕

54

54 . 1

山城國乙訓郡下久世村之内貳百石事、如前々

〔八三才〕

弥領掌不可有相違者也、仍如件、

嚴有院殿

寛文五年十一月三日 御朱印

久世少将通氏とのへ

54 . 2

山城國乙訓郡下久世村之内貳百石事、任

寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不

可有相違之状、如件、

常憲院殿

貞亨二年六月十一日 御朱印

〔八四才〕

久世三位殿通氏

54 . 3

山城國乙訓郡中久世村之内貳百石事、依

當家先判之例、弥領掌不可有相違之

状、如件、

有徳院殿

享保四年五月廿一日 御朱印

久世宰相殿通氏

資料

54・4

山城國乙訓郡中久世村之内式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔八四之〕

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院殿

久世前大納言殿

54・5

山城國乙訓郡中久世村之内式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
浚明院様

久世三位殿

〔八五才〕

54・6

久世三位知行所

一 高式百石
山城國乙訓郡
中久世村之内

天明七年四月 六角佐渡守印

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

〔八五乙〕

55

八條三位

〔八六才〕

55・1

山城國綴喜郡市邊村之内百五拾石事、領掌不可有相違之状、如件、

延享四年十月十一日 御朱印
惇信院殿

八條中納言殿

55・2

山城國綴喜郡市邊村之内百五拾石事、依當家先判之例、領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院殿

〔八七才〕

八條刑部大輔とのへ

55・3

八條三位家領村附

一 高百五拾石
山城國綴喜郡
市邊村之内

未
四月

〔八七才〕

56

藤谷右兵衛督

〔八八才〕
〔八八才〕

56・1

山城國乙訓郡白井村百石、上植野村五拾
四石七斗、灰方内出灰村式拾九石六斗餘、
大藪村拾五石六斗餘、都合式百石事、如
前々弥領掌不可有相違之状、如件、

家綱公

寛文五年十一月三日 御朱印

藤谷前宰相殿

56・2

山城國乙訓郡白井村之内百石、上植野
村之内五拾四石七斗、灰方内出灰村之内式
拾九石六斗餘、大藪村之内拾五石六斗餘、
都合式百石事、任寛文五年十一月三日先
判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔八九才〕

真享二年六月十一日 御朱印
綱吉公

藤谷三位殿

56・3

山城國乙訓郡白井村之内百石、上植野村
之内五拾四石七斗、灰方村之内出灰村式拾
九石六斗餘、大藪村之内拾五石六斗餘、都合
式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可
有相違之状、如件、

吉宗公

享保四年五月廿一日 御朱印

藤谷宰相殿高氏

〔八九乙〕

56・4

山城國乙訓郡白井村之内百石、上植野村之内五拾四石七斗、灰方村之内出灰村貳拾九石六斗餘、大藪村之内拾五石六斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 御朱印
家重公

藤谷三位殿高氏

〔九〇才〕

56・5

山城國乙訓郡白井村之内百石、上植野村之内五拾四石六斗、灰方村之内出灰村貳拾九石六斗餘、大藪村之内拾五石六斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
家治公

藤谷四位とのへ高氏

〔九〇乙〕

56・6

藤谷右兵衛督知行所村割付
貳百石

百石
山城國乙訓郡
白井村之内

五拾四石七斗
同郡
上植野村之内

貳拾九石六斗餘
同郡
灰方村之内出灰村

拾五石六斗餘
同郡
大藪村之内

右之通三御座候、
以上
〔九一才〕

四月
藤谷右兵衛督内
関 典膳印

中山前大納言様御内

後藤圖書殿
万里小路前大納言様御内

山本式部殿

57

東坊城式部大輔

57・1

山城國乙訓郡鷄冠井村之内貳百貳拾五石、
愛宕郡田中村之内七拾六石、合三百壹石
事、依當家先判之例、領掌不可有相違
之狀、如件、

享保四年五月廿一日 有徳院殿 御朱印

〔九二ウ〕

〔九二オ〕

〔九二カ〕

57・2

山城國乙訓郡鷄冠井村之内貳百貳拾五石、
愛宕郡田中村之内七拾六石、合三百壹石
事、依當家先判之例、領掌不可有相違
之狀、如件、

延享四年八月十一日 惇信院殿 御朱印

東坊城三位殿百五

57・4

東坊城宰相殿百五

57・3

山城國乙訓郡鷄冠井村之内貳百貳拾五石、
愛宕郡田中村之内七拾六石、合三百壹石
事、依當家先判之例、領掌不可有相違
之狀、如件、

寶曆十二年八月十一日 澁明院様 御朱印

東坊城前大納言殿百五

〔九三ウ〕

東坊城式部大輔家領百五
高三百壹石

内 山城國乙訓郡 鷄冠井村之内
貳百貳拾五石

同 愛宕郡

七拾六石 田中村之内
右之通候以上、

東坊城家
天明七丁未年四月 野中織衛

〔九四オ〕

料

資

中山 前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

〔九四乙〕

57・5

御代々御朱印之儀、去ル寶永五年三月

類火之砌、於文庫焼失仕候、先達而御断申

入置候、宜預御沙汰候也、

四月

益良

中山前大納言殿

万里小路前大納言殿

〔九五才〕

〔九五乙〕

58

五辻治部卿

〔九六才〕

〔九六乙〕

58・1

知行方目錄

58・2

一 八拾六石餘

下上野村内

一 五拾壹石壹斗餘

鷄冠井村内

一 四石六斗餘

下山田村之内

一 五拾八石八斗餘

八条村内

一 壹斗余

吉田村之内

都合式百石

右如前々領掌不可有相違之状如件、

台徳院様

元和三年九月七日 御朱印

〔九七才〕

五辻三位とのへ

山城國乙訓郡下上野村内八拾六石餘、鷄冠

井村内五拾壹石壹斗餘、葛野郡八條村

内五拾八石八斗餘、下山田村内四石六斗餘、愛

宕郡吉田村内壹斗余、都合式百石事、任三元

和三年九月七日先判之旨、弥領掌不可有

相違者也、仍如件、

祿有院様

寛文十一年三月十二日 御朱印

五辻左馬頭とのへ

58・3

山城國乙訓郡下上野村之内八拾六石餘、
鷄冠井村之内五拾石四斗、葛野郡八條
村之内五拾八石八斗餘、下山田村之内四石
六斗餘、愛宕郡吉田村之内壹斗餘、都
合貳百石事、任元和三年九月七日・寛文
十一年三月十二日両先判之旨、弥領掌不可
有相違者也、仍如件、

貞享二年六月十一日 常憲院様
御朱印

五辻岩丸とのへ

58・4

山城國乙訓郡下植野村之内八拾六石餘、
鷄冠井村之内五拾石四斗、葛野郡下山
田村之内四石六斗餘、八條村之内五拾八石
八斗餘、愛宕郡吉田村之内壹斗餘、都
合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌
不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 有徳院様
御朱印

〔九七ウ〕

〔九八才〕

58・5

山城國乙訓郡下植野村之内八拾六石餘、
鷄冠井村之内五拾石四斗、葛野郡下山田
村之内四石六斗餘、八條村之内五拾八石八斗
餘、愛宕郡吉田村之内壹斗餘、都合貳百
石事、依當家先判之例、弥領掌不可有
相違之状、如件、

延享四年八月十一日 惇信院様
御朱印

五辻二位殿

58・6

山城國乙訓郡下植野村之内八拾六石餘、
鷄冠井村之内五拾石四斗、葛野郡下山田村
之内四石六斗餘、八條村之内五拾八石八斗餘、愛
宕郡吉田村之内壹斗餘、都合貳百石事、依
當家先判之例、弥領掌不可有相違之
状、如件、

澄明院様

〔九八ウ〕

〔九九才〕

料

資

寶曆十二年八月十一日 御朱印

五辻治部卿殿

〔一九九乙〕

58・7

五辻治部卿家領

一 高貳百石

山城國乙訓郡

一 八拾六石餘

下植野村之内

一 五拾石四斗

同 鷄冠井村之内

一 四石六斗餘

同國葛野郡

一 五拾八石八斗餘

同 下山田村之内

一 老斗餘

同國愛宕郡

一 以上

同 八條村之内

一 老斗餘

同 吉田村之内

以上

二〇〇乙

末

四月

五辻治部卿家

堀井右門印

中山前大納言様御内

御雜掌中

万里小路前大納言様御内

御雜掌中

二〇〇乙

59

押小路三位

二〇一乙

59・1

山城國綴喜郡内里村之内百三拾石事、全

領掌不可有相違之状、如件、

貞享二年六月十一日 御朱印

常憲院殿

押小路三位殿

押小路三位殿

押小路三位殿

59・2

山城國綴喜郡内里村之内百三拾石事、依

當家先判之例、領掌不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 御朱印

有徳院殿

押小路三位殿

二〇一乙

押小路三位殿

59 . 3

山城國綴喜郡内里村之内百三拾石事、
依當家先判之例、領掌不可有相違
之状、如件、

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院殿

押小路前大納言殿

〔一〇二ウ〕

59 . 4

山城國綴喜郡内里村之内百三拾石事、
依當家先判之例、領掌不可有相違之
状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
浚明院殿

押小路右馬権頭とのへ

59 . 5

押小路三位家領村割

高百三拾石
山城國綴喜郡 内里村

〔一〇二エ〕

60

西大路三位

〔一〇三ウ〕

60 . 1

山城國乙訓郡上植野村之内八拾石三斗餘、
愛宕郡岡崎村之内拾七石四斗餘、葛野郡
岡村之内式石壹斗余、都合百石事、如前々弥
領掌不可有相違者也、仍如件、

寛文五年十一月三日 御朱印
嚴有院様

西大路少将とのへ

60 . 2

山城國乙訓郡上植野村之内八拾三石三斗餘、
愛宕郡岡崎村之内拾六石三斗餘、田中村
之内壹石餘、葛野郡岡村之内式石壹斗餘、
都合百石事、如先規弥領掌不可有相
違者也、仍如件、

〔一〇五エ〕

貞享二年六月十一日 御朱印
常憲院様

三〇七

西大路少将〔降立〕とのへ

60・3

山城國乙訓郡上植野村之内八拾石三斗餘、
愛宕郡岡崎村之内拾四石五斗餘、田中
村之内壹石、千本廻之内壹石八斗餘、葛野郡
岡村之内貳石壹斗餘、都合百石事、依當
家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、
〔二〇五ウ〕

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

西大路中將〔降立〕とのへ

60・4

山城國乙訓郡上植野村之内八拾石三斗餘、
愛宕郡岡崎村之内拾四石五斗餘、田中村
之内壹石餘、千本廻之内壹石八斗餘、葛野郡
岡村之内貳石壹斗餘、都合百石事、依當家先
判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

延享四年八月十一日 御朱印
倅信院殿

西大路侍從〔降立〕とのへ

〔二〇六オ〕

60・5

山城國乙訓郡上植野村之内八拾石三斗餘、
愛宕郡岡崎村之内拾四石五斗餘、田中村之
内壹石餘、千本廻之内壹石八斗餘、葛野郡
岡村之内貳石壹斗餘、都合百石事、依當
家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院殿

西大路侍從〔降立〕とのへ

60・6

西大路三位家領村割
高百石餘
内

一 八拾石三斗四舁 山城國乙訓郡 上植野村之内

一 拾四石五斗六舁四合八夕 同國愛宕郡 岡崎村之内

一 貳石五斗六舁四合 同國同郡 千本廻之内

右者以前於岡崎村拾六石三斗九舁六合有之
候處、内壹石八斗三舁八夕、寶永六年御用地二
相成、為替地、右之高千本廻三而致拜領候、

〔二〇六ウ〕

61・2

一 壹石七舂四合 同國同郡 田中村之内 [二〇七才]

一 貳石壹斗九舂 同國葛野郡 岡村之内 [二〇七才]

以上

山城國乙訓郡西土川村三拾五石餘、上久世村
 貳石貳斗餘、坂本村五拾七石貳斗餘、葛野
 郡岡村五石五斗餘、小北山村貳拾四石貳
 斗餘、平野村拾九石壹斗餘、松原村六石
 五斗餘、都合百五拾石事、如前々弥領掌
 不可有相違者也、仍如件、

寬文五年十一月三日 御朱印 嚴有院様

河鑪中將とのへ 〔幕末〕

61・1

川 鑪 三 位

[二〇八才]
[二〇八才]

61・3

山城國乙訓郡西土川村之内三拾五石餘、
 上久世村之内貳石貳斗餘、坂本村之内
 五拾七石貳斗餘、葛野郡岡村之内五石
 五斗餘、小北山村之内貳拾四石貳斗餘、
 平野村之内拾九石壹斗餘、松原村之内
 六石五斗餘、都合百五拾石事、任寬文五
 年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相
 違之状、如件、

貞享二年六月十一日 御朱印 常憲院様

河鑪前宰相殿 〔幕末〕

山城國乙訓郡西土川村之内三拾五石餘、
 上久世村之内貳石貳斗餘、坂本村之内
 五拾七石貳斗餘、葛野郡岡村之内五石五
 斗餘、小北山村之内貳拾四石貳斗餘、平野
 村之内拾九石壹斗餘、松原村之内六石
 五斗餘、都合百五拾石事、依當家先判之
 例、弥領掌不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 御朱印 有徳院様

[二〇九才]

河鱒侍從とのへ

61・4

山城國乙訓郡西土川村之内三拾五石餘、
 上久世村之内貳石貳斗餘、坂本村之内
 五拾七石貳斗餘、葛野郡岡村之内五石
 五斗餘、鳴瀧村之内四拾六石餘、松原村之
 内六石五斗餘、都合百五拾石事、依當家
 先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

二一〇才

延享四年八月十一日 御朱印
 倅信院様

河鱒三位殿

61・5

山城國乙訓郡西土川村之内三拾五石餘、
 上久世村之内貳石貳斗餘、坂本村之内
 五拾七石貳斗餘、葛野郡岡村之内五石
 五斗餘、鳴瀧村之内四拾六石餘、松原村
 之内六石五斗餘、都合百五拾石事、依當
 家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

二一〇才

寶曆十二年八月十一日 御朱印
 浚明院様

河鱒少將とのへ

61・6

河鱒三位知行所村割

- 一 三拾五石餘 山城國乙訓郡 西土川村之内
 - 一 貳石貳斗餘 同國同郡 上久世村之内
 - 一 五拾七石貳斗餘 同國同郡 坂本村之内
 - 一 五石五斗餘 同國葛野郡 岡村之内
 - 一 四拾六石餘 同國同郡 鳴瀧村之内
 - 一 六石五斗餘 同國同郡 松原村之内
- 高都合百五拾石
 右之通御座候以上、

二一〇才

河鱒三位殿内
 天明七丁未年四月 津田主計
 中山前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内
山本式部殿

二一〇

62

西洞院三位

二二〇

二二〇

62 · 1

山城國葛野郡御所内村八拾石、西院村五
石、乙訓郡西岡今里村八拾石、愛宕郡雲林
院上野紫竹大門四箇村之内三拾石、花園
村拾五石、一乘寺村五拾石、都合貳百六拾
石事、如前々弥領掌不可有相違者也、
仍如件、

寛文五年十一月三日 御朱印
敝有院様

西洞院少納言とのへ

62 · 2

山城國葛野郡御所内村之内八拾石、
西院村之内五石、乙訓郡今里村之内八
拾石、愛宕郡雲林院上野紫竹大門四箇
村之内三拾石、花園村之内拾五石、一乘寺村

二一三才

之内五拾石、都合貳百六拾石事、任寛文
五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有
相違之状、如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

西洞院宰相殿

62 · 3

山城國葛野郡御所内村之内八拾石、西
院村之内五石、乙訓郡今里村之内八拾
石、愛宕郡雲林院上野紫竹大門四箇
村之内三拾石、花園村之内拾五石、一乘寺村之
内五拾石、都合貳百六拾石事、依當家先判
之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

西洞院前大納言殿

62 · 4

山城國葛野郡御所内村之内八拾石、西院村
之内五石、乙訓郡今里村之内八拾石、愛宕

郡雲林院上野紫竹大門四箇村之内三
拾石、花園村之内拾五石、一乗寺村之内五
拾石、都合式百六拾石事、依當家先判之
例、弥領掌不可有相違之状、如件、

二一四才

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

西洞院前 納言とのへ

山城國葛野郡御所内村之内八拾石、西院
村之内五石、乙訓郡今里村之内八拾石、愛
宕郡雲林院上野紫竹大門四箇村之内
三拾石、花園村之内拾五石、一乗寺村之内
五拾石、都合式百六拾石事、依當家先判
之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

二一四才

湊明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

西洞院備中權守とのへ

西洞院 三位知行所村割

山城國葛野郡

御所内村之内

同郡

一 高五石

西院村之内

一 高八拾石

山城國乙訓郡

今里村之内

山城國愛宕郡

一 高三拾石

雲林院上野
紫竹大門 四箇村之内

同郡

一 高拾五石

花園村之内

同郡

一 高五拾石

一乗寺村之内

都合式百六拾石

右之通御座候以上、

西洞院三位殿家

天明七年未四月

大津隼人

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

二一五才

63
・
3

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院様
大宮三位殿（原巻）

二二八才

63
・
2

山城國相楽郡木津郷千童子村之内
百三拾石事、依當家先判之例、領掌
不可有相違之状、如件、

大宮龜丸とのへ（原巻）

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

山城國相楽郡木津郷千童子村之内
百三拾石事、依當家先判之例、領掌
不可有相違之状、如件、

63
・
1

大宮龜丸とのへ

二二七才
二二七才

63

山城國相楽郡木津郷千童子村之内
百三拾石事、依當家先判之例、領掌
不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院様

大宮民部権大輔とのへ（原巻）

63
・
4

大宮三位家領（原巻）

高百三拾石 山城國相楽郡木津郷
千童子村之内
右一箇所ニ而御座候以上、

二二八才

四月十四日 大宮家
山岡主殿

中山前大納言様御内
後藤圖書殿

萬里小路前大納言様御内
山本式部殿

63
・
5

一 有徳院殿御朱印寫 一通
一 惇信院殿御朱印寫 一通

湊明院殿御朱印寫 一通

以上

大宮三位實季

〔一九〇〕

63・6

口狀

御代々御朱印之儀、宝永五年三月

類火之節、於文庫焼失仕候、依之其

節御届申入置候条、宜御沙汰頼

入存候也、

未四月十四日

貞季

中山前大納言殿

万里小路前大納言殿

〔一九〇〕

64

山本中将とのへ

〔二〇〇〕

〔二〇〇〕

64・1

山城國綴喜郡南田邊村九拾四石、相樂

郡千童子村五拾六石、合百五拾石事、如

前々弥領掌不可有相違者也、仍如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

山本中将とのへ實高

64・2

山城國綴喜郡南田邊村之内九拾四石、

相樂郡千童子村之内五拾六石、合百五拾

石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、

弥領掌不可有相違之状、如件、

〔二〇一〕

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

山本前宰相殿實高

64・3

山城國綴喜郡南田邊村之内九拾四石、

相樂郡千童子村之内五拾六石、合百五

拾石事、依當家先判之例、弥領掌不

可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

64 · 6

山本前宰相殿實殿

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院様

山城國綴喜郡南田邊村之内九拾四石、
相樂郡千童子村之内五拾六石、合百五拾
石事、依當家先判之例、弥領掌不可
有相違之状、如件、

二三乙

64 · 5

山本前大納言殿實殿

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院様

山城國綴喜郡南田邊村之内九拾四石、相
樂郡千童子村之内五拾六石、合百五拾石
事、依當家先判之例、弥領掌不可有
相違之状、如件、

二三乙

64 · 4

山本宰相殿實殿

65 · 2

高野三位殿實殿

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

山城國葛野郡越畑村之内五拾五石三斗
餘、平野小北山兩村之内拾八石九斗餘、乙
訓郡沓掛村之内七拾五石七斗餘、都合百
五拾石事、領掌不可有相違之状、如件、

65 · 1

高野三位殿

九拾四石
山城國綴喜郡 南田邊村之内
五拾六石
山城國相樂郡 千童子村之内
右合百五拾石
以上

二三乙
二三乙

65

二三乙

山城國葛野郡越畑村之内五拾五石三斗餘、平野小北山両村之内拾八石九斗餘、乙訓郡杵掛村之内七拾五石七斗餘、都合百五拾石事、依當家先判之例、領掌不可有相違之状、如件、

〔二二四オ〕

延享四年八月十一日 御朱印
惇信院様

高野少将とのへ

65・3

山城國葛野郡越畑村之内五拾五石三斗餘、平野小北山両村之内拾八石九斗餘、乙訓郡杵掛村之内七拾五石七斗餘、都合百五拾石事、依當家先判之例、領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院様

高野宮内大輔とのへ

〔二二四ウ〕

65・4

高野大藏卿家領村割

一 高百五拾石

内

高五拾五石三斗餘

山城國葛野郡

越畑村之内

高拾八石九斗餘

同國同郡

平野 両村之内
小北山

高七拾五石七斗餘

同國乙訓郡

杵掛村之内

〔二二五オ〕

右之通御座候以上、

天明七丁未年四月

高野大藏卿殿内

平石数馬

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

〔二二五ウ〕

裏松宰相殿

〔二二六オ〕

〔二二六ウ〕

66

66・1

山城國相楽郡千童子村八拾石、菅井村五拾石、合百三拾石事、如前々弥領掌不

可有相違之状、如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

裏松宰相殿

66・2

山城國相樂郡千童子村之内八拾石、菅井村之内五拾石、合百三拾石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

裏松宰相殿

66・3

山城國相樂郡千童子村之内八拾石、菅井村之内五拾石、合百三拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

裏松左衛門佐とのへ

66・4

山城國相樂郡千童子村之内八拾石、菅井村之内五拾石、合百三拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

裏松前中納言殿

66・5

山城國相樂郡千童子村之内八拾石、菅井村之内五拾石、合百三拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

浚明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

裏松左兵衛佐とのへ

66・6

裏松三位知行所村割

山城國相樂郡

〔二七七〕

〔二七六〕

〔二七八〕

料

資

一 高八拾石 千童子村之内

同國同郡

一 高五拾石 菅井村之内

高合百三拾石

右之通御座候以上、

未四月

〔二八之〕

67

樋口三位殿

〔二九之〕

67

1

山城國乙訓郡大原野村之内百石、葛野郡

岡村之内九拾六石三斗餘、郡村之内三石六斗餘、

都合貳百石事、如前々弥領掌不可有

相違之状、如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

樋口三位殿

67

2

山城國乙訓郡大原野村之内百石、葛野郡

岡村之内九拾六石三斗餘、郡村之内三石六斗餘、

〔三〇之〕

都合貳百石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

樋口前宰相殿

67

3

山城國乙訓郡大原野村之内百石、葛野郡

岡村之内九拾六石三斗餘、郡村之内三石六斗餘、

都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌

不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

樋口三位殿

〔三〇之〕

67

4

山城國乙訓郡大原野村之内百石、葛野郡岡

村之内九拾六石三斗餘、郡村之内三石六斗餘、都合

貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可

有相違之状、如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

樋口宮内卿殿

〔二三一才〕

67・5

山城國乙訓郡大原野村之内百石、葛野郡岡村之内九拾六石三斗餘、郡村之内三石六斗餘、都合式百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印

樋口前宰相殿

〔二三二才〕

67・6

樋口彈正大弼家領村割

一 百石 山城國乙訓郡 大原野村之内

一 九拾六石三斗餘 山城國葛野郡 岡村之内

一 三石六斗餘 山城國葛野郡 郡村之内

高合貳百石 右之通御座候以上、

未 四月

〔二三三才〕

68

富小路兵部少輔

〔二三三才〕

68・1

山城國乙訓郡石見上里村百石、愛宕郡鹿谷村五拾石、一乘寺村貳拾七石九斗餘、千本村拾壹石三斗餘、聖護院村四石五斗、土橋村老石六斗餘、葛野郡西院村貳石三斗餘、壬生村貳石壹斗、都合式百石事、如前々弥不可有相違者也、仍如件、

寬文五年十一月三日 御朱印

富小路兵部少輔とのへ

68・2

山城國乙訓郡石見上里村之内百石、愛宕郡

鹿谷村之内五拾石、一乘寺村之内貳拾七石九斗餘、〔二三四才〕
千本村之内拾壹石三斗餘、聖護院村之内
四石五斗、土橋村之内壹石六斗餘、葛野郡西院村
之内貳石三斗餘、壬生村之内貳石壹斗、都合
貳百石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、
弥領掌不可有相違之状、如件、

常憲院様
貞享二年六月十一日 御朱印

家直
富小路三位殿

山城國乙訓郡石見上里村之内百石、愛宕
郡鹿谷村之内五拾石、一乘寺村之内貳拾七石 〔二三四才〕
九斗餘、千本村之内拾壹石三斗餘、聖護
院村之内四石五斗、土橋村之内壹石六斗、
葛野郡西院村之内貳石三斗餘、壬生村之内
貳石壹斗、都合貳百石事、依當家先判
之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様
享保四年五月廿一日 御朱印

眞直
富小路右京大夫とのへ

山城國乙訓郡石見上里村之内百石、愛
宕郡鹿谷村之内五拾石、一乘寺村之内貳拾
七石九斗餘、千本村之内拾壹石三斗餘、聖護
院村之内四石五斗、土橋村之内壹石六斗、〔二三五才〕
葛野
郡西院村之内貳石三斗餘、壬生村之内貳石壹斗、
都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌
不可有相違之状、如件、

惇信院様
延享四年八月十一日 御朱印

眞直
富小路刑部大輔とのへ

山城國乙訓郡石見上里村之内百石、愛宕
郡鹿谷村之内五拾石、一乘寺村之内貳拾七石 〔二三五才〕
九斗餘、千本村之内拾壹石三斗餘、聖護院村
之内四石五斗、土橋村之内壹石六斗、〔二三五才〕
葛野郡西院
村之内貳石三斗餘、壬生村之内貳石壹斗、都合
貳百石事、依當家先判之例、弥領掌
不可有相違之状、如件、

凌明院様
寶曆十二年八月十一日 御朱印

富小路三位殿編点

〔二三八才〕

富小路三位家領村割冥点

高式百石

内

一百石

山城國乙訓郡

石見上里村之内

一 五拾石

山城國愛宕郡

鹿ヶ谷村之内

一 式拾七石九斗餘

同 一乘寺村之内

一 拾壹石三斗餘

同 千本村之内

一 四石五斗

同 聖護院村之内

一 壹石六斗餘

同 土橋村之内

〔二三八才〕

一 式石三斗餘

山城國葛野郡

西院村之内

同

一 式石壹斗

壬生村之内

以上

天明七年未四月

寺崎甚右衛門

富小路三位家

中山前大納言様

万里小路前大納言様

御雜掌中

〔二七才〕

〔二七才〕

平松宰相殿

〔二八才〕
〔二八才〕

山城國乙訓郡中久世村之内百石、寺戸村之内

八拾三石餘、大藪村之内拾六石九斗餘、都合式百

石、如前々弥領掌不可有相違之状、如件、

嚴石院様

寛文五年十一月三日 御朱印

平松宰相殿時集

料 資

69・2

山城國乙訓郡中久世村之内百石、寺戸村之内八拾三石餘、大藪村之内拾六石九斗餘、都合貳百石事、任寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔三九才〕

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

平松前中納言殿

69・3

山城國乙訓郡中久世村之内百石、寺戸村之内八拾三石餘、大藪村之内拾六石九斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

平松三位殿

〔三九才〕

69・4

山城國乙訓郡中久世村之内百石、寺戸村之内八拾三石餘、大藪村之内拾六石九斗餘、都合貳百石

三三二

事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

平松三位殿

69・5

山城國乙訓郡中久世村之内百石、寺戸村之内八拾三石餘、大藪村之内拾六石九斗餘、都合貳百石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔四〇才〕

淡明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

平松中納言殿

69・6

平松三位家領
高貳百石
内 山城國乙訓郡
中久世村之内
百石

〔四〇才〕

同 同

八拾三石三舛五合

寺戸村之内

拾六石九斗六舛五合

大藪村之内

以上

同

同

〔二四一才〕

〔二四一才〕

70

愛宕前宰相殿

70・1

山城國綴喜郡内里村之内百三拾石事、
全領掌不可有相違之状、如件、

貞享二年六月十一日 御朱印
常憲院様

愛宕前宰相殿通稱

70・2

山城國綴喜郡内里村之内百三拾石事、
當家先判之例、領掌不可有相違之状、
依如件、

〔二四二才〕
〔二四二才〕

70・3

享保四年五月廿一日 御朱印
有徳院様

愛宕三位殿通稱

山城國綴喜郡内里村之内家領年々洪
水三付從元文二年以來歲米拝領致候、然処
明和八年本地拝領之儀相願候處、則願之通
返シ被下候、其節更ニ

御朱印頂戴之儀願申候処、堂上江臨時ニ
御朱印頂戴之例茂無之候故、御沙汰ニ不被及候
由被仰下候、今般 御代茂相替、
御朱印御改之御序ニ申請度存候、此段宜
御沙汰頼入存候也、

七月五日 通直

万里小路前大納言殿
久我大納言殿

70・4

愛宕前中納言家領村制通稱

〔二四三才〕

〔二四三才〕

一 高百三拾石
右之通御座候以上、

未
四月

〔二四四才〕

70
・5

知行所山城國綴喜郡内里村之内高百三拾石
拝領被致候処、享保廿年以來年々洪水相續候付、
御蔵米被願、元文二年願之通被 仰出、其後年々
御蔵米拝領被致候、然處明和六年本地拝領
被相願、同八年願之通本地ニ返シ被下候、尤其節
御朱印頂戴之儀被願候處、堂上江臨時ニ被
下候例無之付、御沙汰無之由被 仰出候、尚又御序
之砌、
御朱印頂戴之儀かねて被願申置候、依之
御二代之 御朱印斗ニ而御座候、仍如此御座候、
以上、

未
四月十日

愛宕前中納言殿家
尾崎隼人

〔二四四才〕

中山前大納言様御内
後藤圖書殿
万里小路前大納言様御内
山本式部殿

〔四五才〕
〔四五才〕

71

山科中將

〔四六才〕
〔四六才〕

71
・1

山城國一乘寺村之内貳百石、同土川村之内
百石、都合三百石事、如先々可合知行者也、
元和三年九月十日
台徳院様
御朱印

山科中將音地とのへ

71
・2

山城國愛宕郡一乘寺村之内貳百石、乙訓郡
土川村之内百石、合三百石事、任元和三年九月
十日先判之旨、弥領掌不可有相違者也、
仍如件、

〔四七才〕

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

山科内蔵頭（原書）とのへ

71・3

山城國愛宕郡一乗寺村之内貳百石、乙訓郡
土川村之内百石、合三百石事、任元和三年
九月十日・寛文五年十一月三日兩先判之旨、弥
領掌不可有相違者也、仍如件、

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

山科中將（原書）とのへ

二四七之

71・4

山城國愛宕郡一乗寺村之内貳百石、乙訓郡
西土川村之内百石、合三百石事、依當家先
判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

山科前宰相（原書）殿

71・5

山城國愛宕郡一乗寺村之内貳百石、乙訓郡
西土川村之内百石、合三百石事、依當家先
判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

山科前中納言（原書）殿

71・6

山城國愛宕郡一乗寺村之内貳百石、乙訓郡
西土川村之内百石、合三百石事、依當家先
判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

澄明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

山科中納言（原書）殿

二四八之

71・7

山科中將家領村割
高三百石
山城國愛宕郡
一乗寺村之内
内貳百石

二四八之

同國乙訓郡
内百石
西上川村之内

以上

〔二四九才〕
〔二四九才〕

72

岩倉三位殿

72
1

山城國葛野郡岡村七拾貳石壹斗餘、
朱雀村四拾石、西七條村拾石、愛宕郡今
熊野村拾九石八斗餘、乙訓郡下久世村
之内七石九斗餘、都合百五拾石事、如
前々弥領掌不可有相違之状、如件、

寛文五年十一月三日 御朱印
殿有院様

岩倉^{五位}三位殿

〔二五〇才〕
〔二五〇才〕

72
2

山城國葛野郡岡村之内七拾貳石壹
斗餘、朱雀村之内四拾石、西七條村之内拾

石、愛宕郡今熊野村之内拾九石八斗
餘、乙訓郡下久世村之内七石九斗餘、都合
百五拾石事、任寛文五年十一月三日先判
之旨、弥領掌不可有相違者也、仍如件、

常憲院様
貞享二年六月十一日 御朱印

岩倉少将^{四位}とのへ

72
3

山城國葛野郡岡村之内七拾貳石壹斗
餘、朱雀村之内四拾石、西七條村之内拾石、
愛宕郡今熊野村之内拾九石八斗餘、
乙訓郡下久世村之内七石九斗餘、都合
百五拾石事、依當家先判之例、弥領掌
不可有相違之状、如件、

有徳院様
享保四年五月廿一日 御朱印

岩倉前中納言殿^{四位}

〔二五一才〕

72
4

山城國葛野郡岡村之内七拾貳石壹斗

72 . 6 .

岩倉治部権大輔とのへ

寶曆十二年八月十一日 御朱印

凌明院様

二五二乙

72 . 5

岩倉前宰相殿

延享四年八月十一日 御朱印

惇信院様

餘、朱雀村之内四拾石、西七條村之内拾石、
愛宕郡今熊野村之内拾九石八斗餘、乙
訓郡下久世村之内七石九斗餘、都合百五拾
石事、依當家先判之例、弥領掌不可
有相違之状、如件、

二五三才

73

園侍従とのへ

万里小路前大納言様
御雜掌中

二五三乙

中山前大納言様
御雜掌中

天明七丁未年四月十三日 中西將監
岩倉少將家

右之通御座候以上、

一 高七石九斗七舛三合
高合百五拾石
山城國乙訓郡 下久世村之内

一 高拾石
山城國葛野郡 西七條村之内
二五三才

一 高拾九石八斗七舛
山城國愛宕郡 今熊野村之内

一 高四拾石
山城國葛野郡 朱雀村之内

一 高七拾貳石壹斗五舛七合
岡村之内
山城國葛野郡

岩倉少將知行村割

二五四才

73・1

知行方目錄

- 一 八拾六石九斗餘 梅小路村内
- 一 五拾石 鷄冠井村内
- 一 三拾石 寺戸村之内
- 一 貳拾石 郡村之内

都合百八拾六石九斗餘

右、如前々可有領知之状、如件、

元和三年九月七日

御朱印

台徳院様

園侍従とのへ

〔二五四ウ〕

73・2

山城國葛野郡梅小路村内八拾六石九斗餘、郡村内貳拾石、乙訓郡鷄冠井村之内五拾石、寺戸村内三拾石、都合百八拾六石九斗餘事、任元和三年九月七日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔二五五オ〕

寛文五年十一月三日

御朱印

厳有院様

73・3

園大納言殿

山城國葛野郡梅小路村之内八拾六石九斗餘、郡村之内貳拾石、乙訓郡鷄冠井村之内五拾石、寺戸村之内三拾石、都合百八拾六石九斗餘事、任元和三年九月七日、寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌不可有相違之状、如件、

貞享二年六月十一日

御朱印

常憲院様

園前大納言殿

三三八

73・4

山城國葛野郡梅小路村之内八拾六石九斗餘、郡村之内貳拾石、乙訓郡鷄冠井村之内五拾石、寺戸村之内三拾石、都合百八拾六石九斗餘事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

〔二五六オ〕

享保四年五月廿一日

御朱印

有徳院様

園入道前大納言殿

73 · 5

山城國葛野郡梅小路村之内八拾六石九斗餘、郡村之内貳拾石、乙訓郡鷄冠井村之内五拾石、寺戶村之内三拾石、都合百八拾六石九斗餘事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之狀、如件、

倅信院様

延享四年八月十一日 御朱印

園宰相殿

二五六之

73 · 6

山城國葛野郡梅小路村之内八拾六石九斗餘、郡村之内貳拾石、乙訓郡鷄冠井村之内五拾石、寺戶村之内三拾石、都合百八拾六石九斗餘事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之狀、如件、

湊明院様

寶曆十二年八月十一日 御朱印

園前大納言殿

73 · 7

園頭中將家領村割

二五七才

一 高百八拾六石九斗餘

内

八拾六石九斗餘

山城國葛野郡

梅小路村之内

貳拾石

同國同郡

郡村之内

五拾石

同國乙訓郡

鷄冠井村之内

三拾石

同國同郡

寺戶村之内

都合百八拾六石九斗餘
右之通御座候以上、

園頭中將家

天明七丁未年四月十二日 上田讚岐守

二五七才

中山前大納言様御内

後藤圖書殿

万里小路前大納言様御内

山本式部殿

二五八才

二五八才

74

小川坊城大納言殿

二五九才

二五九才

74

1

山城國愛宕郡一乘寺村内百石、紀伊郡

石原村之内八拾石、合百八拾石事、如前々、弥

領掌不可有相違之状、如件、

嚴有院様

寛文五年十一月三日 御朱印

二六〇才

小川坊城大納言殿

74

2

山城國愛宕郡一乘寺村之内百石、紀伊

郡石原村之内八拾石、合百八拾石事、任

寛文五年十一月三日先判之旨、弥領掌

不可有相違之状、如件、

二六〇才

常憲院様

貞享二年六月十一日 御朱印

小川坊城前大納言殿

74

3

山城國愛宕郡一乘寺村之内百石、紀伊郡石原村之内八拾石、合百八拾石事、依當家先判之例、弥領掌不可有相違之状、如件、

有徳院様

享保四年五月廿一日 御朱印

小川坊城大納言殿

74

4

山城國愛宕郡一乘寺村之内百石、紀伊

郡石原村之内八拾石、合百八拾石事、依當

家先判之例、弥領掌不可有相違之状、

如件、

惇信院様

延享四年八月十一日 御朱印

小川坊城前大納言殿

74

5

山城國愛宕郡一乘寺村之内百石、紀伊

郡石原村之内八拾石、合百八拾石事、依

當家先判之例、弥領掌不可有相違

二六一才

之状、如件、

寶曆十二年八月十一日 御朱印
湊明院様

小川坊城督丸とのへ

74 . 6

坊城頭辨知行所村割

高百八拾石

内

一 百石

山城國愛宕郡
一乘寺村

一 八十石

山城國紀伊郡
石原村

都合百八拾石

二六一之

74 . 7

東照宮

台徳院殿

大猷院殿

右御朱印者致拜領候而致焼失

候哉、又者不致拜領候哉、其子細不

分明候事、

四月十三日

俊 親

中山前大納言殿
萬里小路前大納言殿

別紙
「百六拾貳枚」

「二六五」

前号 (四七号) 訂正

誤

正

三四五頁上段一五行目

園頭 中将

園 頭 中将

三四五頁上段二行目

河野少将

阿野少将

三五六頁上段一八行目

都合四拾二石餘

都合四拾二石餘

三五六頁上段 三行目

實記

實記

三六三頁上段 三行目

中山大納言殿

中山大納言殿

三六四頁上段一〇行目

中山大納言家

中山大納言家

三六四頁下段 七行目

元和二年

元和二年

三六四頁下段一五行目

冷泉少将

冷泉少将

四〇〇頁下段 一行目

唐橋少将

唐橋少納言

四〇六頁上段 一行目

日野大納言殿

日野大納言殿

四一二頁上段 四行目

高倉少将

高倉少将

四一四頁上段 二行目

左兵衛權頭

左兵衛權頭

